

バックテストアンモニウム リニューアルのお知らせ

2018年7月より、本製品のリニューアルに伴い、以下の変更事項にご注意ください。

型式：WAK-NH4-2
KR-NH4-2
刻印：NH4-2
操作：2操作(液体試薬の追加)
有効期限：10ヶ月



共立

バックテスト 使用方法

GHSマーク



危険

アンモニウム 〈アンモニウム態窒素〉 型式 WAK-NH4-2 KR-NH4-2

インドフェノール青比色法による

Indophenol Blue Visual Colorimetric Method

主試薬 塩素化剤とサリチル酸ナトリウム

測定範囲 〈アンモニウムイオン〉NH₄⁺ 0.2~10 mg/L(ppm)
〈アンモニウム態窒素〉NH₄⁺-N 0.2~10 mg/L(ppm)

測り方

① 検水を専用カップの線(1.5ml)まで入れ、滴ピンのK-1試薬を4滴(約0.25ml)加えます。

② 蓋をして2~3回振ります。

③ チューブ先端のラインを引き抜きます。

④ 穴を上にして、指でチューブの下半分を強くつまみ、中の空気を追い出します。

⑤ そのまま穴を検水の中に入れ、つまんだ指をゆるめ、全量吸い込みます。すぐに10回ほど振り混ぜます。

5分

5分後に、チューブを標準色の上のせて、上段・下段の色と比色します。

デジタルバックテスト、デジタルバックテストマルチSPでも測定可能です。
使用法は、弊社ウェブサイトからダウンロード可能です。

比色と測定値の読み方

- 指定時間後にチューブ内の水の色を標準色と比べ、一番近い色の値がその試水の測定値になります。標準色の色と色の間の場合は、だいたいの中間の値を読んでください。
- 標準色が二段になっていますが、上段・下段は同じ濃度です。一番近い色に合わせてください。
- アンモニウムイオン、アンモニウム態窒素の標準色が表裏に印刷されています。目的に合わせて、使い分けてください。

バックテスト使用前、使用後の取扱い注意

K-1試薬および測定後のチューブの内容物は**強アルカリ性**です。特に目に入ると危険です。

- 応急措置**
- 内容物が目に入ってしまったら → すぐに15分以上、水で洗い流してください。痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診察を受けてください。
- 内容物が皮膚や衣服にふれたら → すぐに水で洗い流してください。
- 内容物が口に入ってしまったら → すぐに水で口の中を洗い流してください。
- 内容物を飲み込んだり、上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

保管 ラミネート包装を開封した後は、保存袋に入れ、なるべく早くご使用ください。特に夏場や梅雨時には保存状態により数日で試薬が劣化することもあります。

廃棄 事業活動で使用する場合は、各関係法令に従って適切に廃棄してください。それ以外の場合は、チューブや滴ピン等はそのまま「燃やすゴミ」としての廃棄も推奨しています。

試薬に関するお知らせ

K-1試薬は水酸化ナトリウムを含んでおり、取扱者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。なお、「PRTR法」、「毒物及び劇物取締法」には該当しません。